

脂肪肝は肝臓だけの病気ではない。肥満でなくても要注意！？

肝臓川柳

予防しよう 肥満でなくても 真剣に！

(真剣に…しんけん…しんけっかん…心血管に…心血管障害注意)

非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）、非アルコール性脂肪肝炎（NASH）は日本でも増えており、慢性肝炎、肝硬変、肝臓の肝疾患の主要な原因の一つになりつつありますが、同時に、心血管イベント(脳梗塞、心筋梗塞など)のリスクも高いと言われています。2020年ガイドラインでもNAFLDでは一般人と比較して心血管イベントリスクが高く、肝線維化進展に伴ってさらにリスクが上昇すると記載されています。

通常はNAFLDといいますと肥満や生活習慣病合併があり、そのために心血管イベントリスクも高いのではとのイメージがありますが、最近、驚くべきことに体重が適正（肥満なし）でも、また、生活習慣因子に関わりなくリスクが高いとの報告もあります。肝臓に脂肪が溜まるのが原因なのかも知れませんが、まだはつきりしていません。

脂肪肝の方は肝臓障害だけでなく、心血管障害をはじめ全身に注意が必要です。そして他科との綿密な連携も重要です。



これだけ覚えておいて損はない！今回のポイント

NAFLD、NASHは日本でも増えており、肝疾患の主要原因の一つになりつつあると同時に心血管イベントリスクも高いと言われている。体重が適正（肥満なし）、生活習慣因子に関わりなくリスクが高いとの報告もあり。原因もまだはつきりしない今、脂肪肝の方は肝臓障害だけでなく、全身に注意が必要。

(文：福井県肝疾患診療連携拠点病院 肝疾患センター長 野ツ俣 和夫)